

## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 株式会社ミロク情報サービス 上場取引所 東  
 コード番号 9928 URL <https://www.mjs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 是枝 周樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐藤 順一 TEL 03-5361-6369  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	48,926	6.0	6,677	6.2	6,870	7.5	5,406	23.4
2025年3月期	46,160	5.0	6,287	2.9	6,390	1.3	4,381	3.4

(注) 包括利益 2026年3月期 5,330百万円 (33.1%) 2025年3月期 4,006百万円 (7.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	180.56	175.66	17.3	14.6	13.6
2025年3月期	146.40	142.42	15.6	14.0	13.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 57百万円 2025年3月期 20百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	48,758	33,380	68.0	1,106.61
2025年3月期	45,331	29,637	64.6	978.29

(参考) 自己資本 2026年3月期 33,136百万円 2025年3月期 29,281百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	6,541	△5,641	△2,634	13,754
2025年3月期	6,357	△4,373	△4,502	15,459

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	1,646	37.6	5.9
2026年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	1,796	33.2	5.8
2027年3月期 (予想)	—	0.00	—	65.00	65.00		40.5	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	25,900	7.1	3,270	3.8	3,320	1.9	2,150	△19.0	71.80
通期	53,800	10.0	7,230	8.3	7,380	7.4	4,810	△11.0	160.63

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名) Synergix Technologies Pte Ltd.、除外 1社 (社名) 株式会社MJS Finance & Technology  
 (注) 詳細は、添付資料P.14「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.14「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	32,306,286株	2025年3月期	32,306,286株
2026年3月期	2,362,380株	2025年3月期	2,375,130株
2026年3月期	29,940,060株	2025年3月期	29,927,410株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	43,987	6.7	7,168	5.7	7,355	5.9	5,105	8.4
2025年3月期	41,224	6.3	6,784	4.2	6,946	4.5	4,710	12.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	170.52	165.90
2025年3月期	157.39	153.12

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	45,257	31,845	70.4	1,063.52
2025年3月期	42,724	28,376	66.4	948.06

(参考) 自己資本 2026年3月期 31,845百万円 2025年3月期 28,376百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	23,000	4.3	3,670	0.1	2,460	△17.8	82.15
通期	47,000	6.8	7,360	0.1	4,910	△3.8	163.97

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 ②今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) .....	14
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報の注記) .....	15
(重要な後発事象の注記) .....	15
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度における国内経済は、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあり景気は緩やかに回復しました。一方で、国内の物価上昇に加え、米国の通商政策の影響、さらに金融資本市場の変動等による経済活動への影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界においては、企業における人手不足や働き方改革への対応、業務プロセスにおけるデジタル化の環境整備の進行、AIの急速な進化などを背景に、特にDX・AI関連分野を中心としてIT投資需要は引き続き高まっております。

当社グループは、このような経営環境の下、販売力や製品・サービス力の向上により既存顧客との関係維持、満足度向上を図るとともに、新規顧客の開拓による顧客基盤の拡大とこれらに伴うサービス収入の増大、収益基盤の強化に努めました。特に、利用期間に応じて売上計上されるサブスクリプション（サブスク）型のクラウドサービスの拡販に加え、一括で売上が計上される売切り型のオンプレミス製品についても、サブスクリプション型への移行を加速しており、クラウド・サブスク型ビジネスモデルへの転換に伴う更なる収益性の改善を目指しております。

販売面では、インターネット上の仮想空間において製品やサービスを展示・紹介する「MJS METAVERSE FAIR」を夏と秋の2回開催するなど、生成AIやDXなどのお客様の関心の高い分野の販促活動を積極的に行いました。また、全国主要都市にある33拠点の直接販売網の強みを活かし、地域に根差した営業・サポート活動を展開するとともに、今後、カスタマーエクスペリエンスの更なる向上やカスタマーサクセス体制の構築を目指してまいります。併せて、お客様のDXを支援するために、従業員に対する実務教育や、ITコーディネータをはじめとする資格取得支援にも注力し、中堅・中小企業向けソリューションビジネス体制の更なる強化を図っており、その一環として、2025年4月から「MJS DXコンサルティング」の実証的なサービス提供を開始し、段階的に中小企業のお客様へのDX伴走支援を強化しております。

開発面では、クラウドとAIの活用により、一層洗練された財務会計、固定資産、ワークフローなどの業務システムを提供するSaaS型クラウドERP新製品「LucaTech GX Lite（ルカテック ジーエックス ライト）」を開発し、2025年11月に中小企業を対象に提供を開始しました。同時に、当社既存ERP製品やクラウド製品において、お客様ニーズに即した機能改良のための開発投資を継続して行いました。また、統合型DXプラットフォーム事業の推進に向けた開発にも注力し、子会社のトライバック株式会社が2022年7月にサービス提供を開始した統合型DXプラットフォーム「Hirameki 7（ヒラメキセブン）」に、AIによるWebページ自動生成機能を搭載した「AIサイト」などの新機能を付加するなど継続的な機能改良を行っております。

事業面では、グローバル市場での事業基盤を確立するために、シンガポールのクラウドERP企業Synergix Technologies Pte Ltd.（以下、Synergix社）の株式を取得し、連結子会社化しました。今後、Synergix社と共にシンガポールでの事業拡大とASEAN市場への進出を目指し、更なるグローバル経営力の強化を図ってまいります。なお、Synergix社の損益に関しては、当連結会計年度の第4四半期より、当社グループの連結損益計算書に含めております。

当社グループは、2024年5月に「サステナビリティ2030」及び「中期経営計画Vision2028」を発表しました。「サステナビリティ2030」において、ビジョン「MJS Value／お客様を大切に、そして社員の幸せを！」とESGの観点からなる4つの基本方針を掲げ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。さらに、「中期経営計画Vision2028」においては、「ビジネスモデル変革と新たな価値創造へのチャレンジ」を掲げ、6つの基本戦略を実行することにより、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。

このような事業活動により、当連結会計年度におきましては、会計事務所向け及び中堅・中小企業向け各種ERP製品の販売が好調に推移しました。各種ERP製品の販売は、サブスクリプション型での提供へと移行しているためソフト使用料収入が大きく伸長し、ストック型の安定的なサービス収入が増加しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、サブスクリプション型への移行を進めながらも48,926百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面においては、人的資本経営戦略に基づき、先行投資となる新卒入社社員の積極採用やベースアップ、昇給による人件費の大幅な増加に加えて、売上拡大に伴う仕入原価の増加などの影響により、売上原価・販売費及び一般管理費が2,374百万円増加したものの、増収効果により、営業利益6,677百万円（前年同期比6.2%増）、経常利益6,870百万円（前年同期比7.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5,406百万円（前年同期比23.4%増）となりました。

当連結会計年度の品目別の売上高は以下のとおりであります。

（システム導入契約売上高）

ハードウェア売上高は前年同期比1.5%増の5,648百万円、ソフトウェア売上高は前年同期比5.1%減の10,794百万円となりました。ユースウェア売上高は前年同期比10.2%増の7,771百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は前年同期比0.9%増の24,214百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユー  
ースウェア（システム導入支援サービス等）の売上高から構成されております。

(サービス収入)

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS（トータル・バリューサービス）収入は前年同期比1.6%増の2,653  
百万円となりました。ソフト使用料収入は、各種ERP製品のサブスクリプションモデルでの提供が伸長し、前年同期  
比33.8%増の10,100百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は前年同期比1.5%増の  
6,161百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は前年同期比5.6%増の1,784百万円、サ  
プライ・オフィス用品は前年同期比13.1%減の463百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は前年同期比14.7%増の21,164百万円となりました。

※「サービス収入」は、主に継続的な役務の対価となる安定的な収入として、ソフトウェア運用支援サービスやハ  
ードウェア・ネットワーク保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成され  
ています。

売上高前年同期比較

(単位:百万円、%)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	前期比
ハードウェア	5,567	12.1	5,648	11.6	81	1.5
ソフトウェア	11,379	24.6	10,794	22.0	△584	△5.1
ユーースウェア	7,049	15.3	7,771	15.9	721	10.2
システム導入契約売上高	23,995	52.0	24,214	49.5	218	0.9
TVS	2,612	5.7	2,653	5.4	41	1.6
ソフト使用料	7,549	16.2	10,100	20.6	2,551	33.8
ソフトウェア運用支援サービス	6,073	13.2	6,161	12.6	88	1.5
ハードウェア・ネットワーク保守サービス	1,689	3.7	1,784	3.7	95	5.6
サプライ・オフィス用品	533	1.2	463	1.0	△69	△13.1
サービス収入	18,459	40.0	21,164	43.3	2,705	14.7
その他	3,705	8.0	3,546	7.2	△158	△4.3
合計	46,160	100.0	48,926	100.0	2,765	6.0

## ②今後の見通し

国内外の経済環境は、中東情勢をはじめとして不透明感が高まっているものの、米国の内需拡大やユーロ圏の景気  
持ち直しの動きなどにより世界経済は緩やかな成長を続けていくことが見込まれます。日本経済は緩やかに持ち直  
し、賃金の上昇や企業の設備投資増加が見込まれる一方、物価・金利の更なる上昇や円安の影響も残ります。こうし  
た状況の中で、雇用・所得環境の改善が続き、各種政策の効果が期待され、「強い経済」の実現に向けた環境が整い  
つつあります。また、中堅・中小企業においては、引き続き人手不足や働き方改革への対応、業務プロセスにおける  
デジタル化の環境整備の進行、デジタル化・AI導入補助金（旧・IT導入補助金）の継続等を契機として、IT投資への  
需要が一層高まると期待されるため、当社グループにおけるビジネス環境は改善傾向にあります。

このような状況の中、当社グループは、更なる継続的な企業価値向上を実現するために、ビジネスモデルの変革を  
行い、経営基盤改革にチャレンジします。AI活用を前提とした業務プロセスの見直し、部門・職種を問わない生産性  
向上に取り組み、全社的な改革を進めてまいります。カスタマーサクセスに伴うお客様満足度の向上に努めるととも  
に、アップセル・クロスセルを推進し、お客様のLTV（顧客生涯価値）の最大化を目指してまいります。本格的な  
SaaS型ビジネスの開始に伴い、サブスクリプション契約への移行も加速してまいります。

また、ITコーディネータ有資格者を中心とした伴走支援で中小企業の成長を支援する「MJS DXコンサルティング」  
サービスの本格的な提供を開始しました。当サービスについては、お客様の経営課題に基づいた業務プロセスのデジ  
タル化からビジネス変革を支援するとともに、AIを活用し、より高度なDXコンサルティングを提供できる体制構築、  
事業化促進を実現してまいります。

さらに、統合型DXプラットフォーム事業においては、子会社であるトライベック株式会社と共に、2026年3月に提  
供を開始したAIを活用した高品質なWebサイト構築サービス「AIサイト」を起点にデジタル・マーケティング分野の  
各種サービスの販売強化、新サービス開発に取り組み、成長軌道の早期確立を目指してまいります。

2027年3月期の連結業績の見通しは以下のとおりです。

	第2四半期連結累計期間	通期
売上高	25,900百万円	53,800百万円
営業利益	3,270百万円	7,230百万円
経常利益	3,320百万円	7,380百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,150百万円	4,810百万円

また、2024年5月13日に開示しました「中期経営計画Vision2028」においては、2028年度の経営目標として連結売上高600億円、経常利益120億円、ROE18%超を掲げております。ビジネスモデル変革と新たな価値創造へのチャレンジに邁進してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は22,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,916百万円減少しました。これは主に現金及び預金が2,386百万円減少したことによるものであります。

固定資産は26,046百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,343百万円増加しました。これは主に無形固定資産が5,077百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、48,758百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,426百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は13,589百万円となり、前連結会計年度末に比べ416百万円増加しました。これは主に契約負債が630百万円増加したことによるものであります。

固定負債は1,788百万円となり、前連結会計年度末に比べ731百万円減少しました。これは主に長期借入金が800百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、15,378百万円となり、前連結会計年度末に比べ315百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は33,380百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,742百万円増加しました。これは主に当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益5,406百万円の計上や剰余金の配当1,646百万円の実施により、利益剰余金が3,759百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は68.0%（前連結会計年度末は64.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,704百万円減少し、13,754百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,541百万円の収入（前年同期は6,357百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益7,187百万円、減価償却費1,773百万円がそれぞれキャッシュ・フローの増加要因となり、投資有価証券売却損益463百万円、法人税等の支払額2,524百万円がそれぞれキャッシュ・フローの減少要因となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,641百万円の支出（前年同期は4,373百万円の支出）となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入737百万円がキャッシュ・フローの収入となり、無形固定資産の取得による支出3,649百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,330百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,634百万円の支出（前年同期は4,502百万円の支出）となりました。これは主として、配当金の支払額1,644百万円、長期借入金の返済による支出800百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率	51.0%	53.0%	58.0%	64.6%	68.0%
時価ベースの自己資本比率	97.8%	107.2%	117.9%	122.1%	106.1%
債務償還年数	2.0年	1.7年	1.4年	1.0年	0.8年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	398.5	801.6	484.5	103.6	114.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。
5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第5編及び第6編を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,722	14,336
受取手形	130	113
売掛金	5,143	5,403
契約資産	48	69
有価証券	—	40
商品	700	710
仕掛品	369	251
貯蔵品	35	60
前払費用	1,221	1,428
その他	279	319
貸倒引当金	△20	△18
流動資産合計	24,629	22,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,422	3,803
減価償却累計額	△2,149	△2,266
建物及び構築物 (純額)	1,273	1,536
土地	2,888	2,888
その他	2,051	2,459
減価償却累計額	△1,499	△1,710
その他 (純額)	552	749
有形固定資産合計	4,714	5,174
無形固定資産		
のれん	—	2,726
ソフトウェア	1,546	2,057
ソフトウェア仮勘定	8,869	10,709
その他	6	6
無形固定資産合計	10,422	15,499
投資その他の資産		
投資有価証券	2,023	1,847
長期前払費用	440	347
繰延税金資産	1,594	1,686
その他	1,518	1,497
貸倒引当金	△11	△7
投資その他の資産合計	5,565	5,371
固定資産合計	20,702	26,046
資産合計	45,331	48,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,426	1,445
短期借入金	3,160	3,052
1年内返済予定の長期借入金	800	800
未払金	923	1,156
未払費用	409	548
未払法人税等	1,552	1,082
契約負債	2,527	3,157
賞与引当金	1,303	1,360
その他	1,069	984
流動負債合計	13,173	13,589
固定負債		
長期借入金	2,400	1,600
役員退職慰労引当金	85	—
資産除去債務	22	88
その他	11	99
固定負債合計	2,520	1,788
負債合計	15,693	15,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198	3,198
資本剰余金	2,904	2,912
利益剰余金	25,711	29,470
自己株式	△2,875	△2,859
株主資本合計	28,938	32,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	342	334
為替換算調整勘定	—	79
その他の包括利益累計額合計	342	414
非支配株主持分	356	243
純資産合計	29,637	33,380
負債純資産合計	45,331	48,758

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	46,160	48,926
売上原価	18,283	19,274
売上総利益	27,876	29,651
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,674	1,670
貸倒引当金繰入額	9	17
給料及び手当	8,870	9,362
賞与引当金繰入額	970	1,015
退職給付費用	411	422
その他	9,653	10,484
販売費及び一般管理費合計	21,589	22,973
営業利益	6,287	6,677
営業外収益		
受取利息	18	45
受取配当金	19	25
持分法による投資利益	20	57
受取手数料	31	30
保険配当金	26	29
受取解決金	40	—
その他	30	68
営業外収益合計	187	258
営業外費用		
支払利息	59	55
貸倒引当金繰入額	14	—
その他	10	9
営業外費用合計	84	64
経常利益	6,390	6,870
特別利益		
持分変動利益	27	—
投資有価証券売却益	358	463
関係会社株式売却益	31	—
特別利益合計	416	463
特別損失		
減損損失	54	141
暗号資産売却損	182	—
その他	7	4
特別損失合計	243	146
税金等調整前当期純利益	6,563	7,187
法人税、住民税及び事業税	2,227	2,015
法人税等調整額	46	△85
法人税等合計	2,273	1,930
当期純利益	4,289	5,257
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△91	△148
親会社株主に帰属する当期純利益	4,381	5,406

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	4,289	5,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△283	△11
為替換算調整勘定	—	80
持分法適用会社に対する持分相当額	—	4
その他の包括利益合計	△283	72
包括利益	4,006	5,330
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,097	5,478
非支配株主に係る包括利益	△91	△147

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198	2,931	25,871	△5,915	26,084
当期変動額					
剰余金の配当			△1,495		△1,495
親会社株主に帰属する当期純利益			4,381		4,381
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		9		14	23
自己株式の消却		△9	△3,016	3,026	—
連結子会社の増資による持分の増減		△26			△26
連結除外に伴う利益剰余金の増減			△28		△28
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△26	△160	3,040	2,853
当期末残高	3,198	2,904	25,711	△2,875	28,938

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	626	—	626	475	27,186
当期変動額					
剰余金の配当					△1,495
親会社株主に帰属する当期純利益					4,381
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					23
自己株式の消却					—
連結子会社の増資による持分の増減					△26
連結除外に伴う利益剰余金の増減					△28
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△283	—	△283	△119	△402
当期変動額合計	△283	—	△283	△119	2,451
当期末残高	342	—	342	356	29,637

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198	2,904	25,711	△2,875	28,938
当期変動額					
剰余金の配当			△1,646		△1,646
親会社株主に帰属する当期純利益			5,406		5,406
自己株式の取得					—
自己株式の処分		7		15	23
自己株式の消却					—
連結子会社の増資による持分の増減					—
連結除外に伴う利益剰余金の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	7	3,759	15	3,782
当期末残高	3,198	2,912	29,470	△2,859	32,721

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	342	—	342	356	29,637
当期変動額					
剰余金の配当					△1,646
親会社株主に帰属する当期純利益					5,406
自己株式の取得					—
自己株式の処分					23
自己株式の消却					—
連結子会社の増資による持分の増減					—
連結除外に伴う利益剰余金の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△7	79	72	△112	△40
当期変動額合計	△7	79	72	△112	3,742
当期末残高	334	79	414	243	33,380

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	6,563	7,187
減価償却費	2,089	1,773
減損損失	54	141
のれん償却額	73	68
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	57
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10	△85
受取利息及び受取配当金	△37	△71
支払利息	59	55
為替差損益 (△は益)	0	△3
持分法による投資損益 (△は益)	△20	△57
投資有価証券売却損益 (△は益)	△358	△463
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△31	—
関係会社株式評価損	4	—
固定資産除売却損益 (△は益)	2	4
暗号資産売却損益 (△は益)	182	—
持分変動損益 (△は益)	△27	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△522	△121
棚卸資産の増減額 (△は増加)	262	83
仕入債務の増減額 (△は減少)	322	△5
その他	△868	507
小計	7,790	9,065
法人税等の支払額	△1,432	△2,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,357	6,541
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△736	△237
定期預金の払戻による収入	236	737
有形固定資産の取得による支出	△477	△853
無形固定資産の取得による支出	△4,241	△3,649
投資有価証券の取得による支出	△52	—
投資有価証券の売却による収入	286	639
有価証券の償還による収入	100	—
関係会社株式の売却による収入	1	—
暗号資産の売却による収入	838	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△111	△2,330
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	91	—
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	2	10
利息及び配当金の受取額	36	68
その他	△346	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,373	△5,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,126	△107
長期借入金の返済による支出	△800	△800
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,495	△1,644
利息の支払額	△61	△57
その他	△17	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,502	△2,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,517	△1,704
現金及び現金同等物の期首残高	17,977	15,459
現金及び現金同等物の期末残高	15,459	13,754

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、当社を存続会社、当社の連結子会社であった株式会社MJS Finance & Technologyを消滅会社とする吸収合併を行ったため、株式会社MJS Finance & Technologyを連結の範囲から除外しております。

また、第3四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したSynergix Technologies Pte Ltd.を連結の範囲に含めております。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

当連結会計年度において、不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退去時に必要とされる原状回復費用に関する新たな情報の入手に伴い、見積りの変更を行っております。

この見積りの変更に伴い、資産除去債務残高が51百万円増加しております。

なお、当該見積りの変更による連結損益計算書への影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	978.29円	1株当たり純資産額	1,106.61円
1株当たり当期純利益	146.40円	1株当たり当期純利益	180.56円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	142.42円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	175.66円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,381	5,406
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,381	5,406
普通株式の期中平均株式数(千株)	29,927	29,940
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	834	834
(うち新株予約権(千株))	(834)	(834)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	連結子会社 トライベック(株) 新株予約権5種類 新株予約権の数 11,217個 (普通株式 97,446株)	連結子会社 トライベック(株) 新株予約権4種類 新株予約権の数 11,145個 (普通株式 90,246株)

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,386	10,475
受取手形	130	113
売掛金	4,240	4,404
契約資産	48	—
有価証券	—	40
商品	699	709
仕掛品	337	232
貯蔵品	33	55
前払費用	1,204	1,470
その他	188	140
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	20,236	17,607
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,063	1,243
構築物	5	5
工具、器具及び備品	456	591
土地	2,808	2,808
リース資産	23	11
有形固定資産合計	4,357	4,660
無形固定資産		
ソフトウェア	1,047	1,905
ソフトウェア仮勘定	9,018	10,903
その他	2	2
無形固定資産合計	10,068	12,811
投資その他の資産		
投資有価証券	1,683	1,445
関係会社株式	2,998	5,196
関係会社長期貸付金	44	44
破産更生債権等	12	8
長期前払費用	438	505
繰延税金資産	1,547	1,654
その他	1,385	1,375
貸倒引当金	△47	△51
投資その他の資産合計	8,062	10,177
固定資産合計	22,488	27,649
資産合計	42,724	45,257

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,331	1,330
短期借入金	2,800	2,800
1年内返済予定の長期借入金	800	800
リース債務	16	10
未払金	813	1,039
未払費用	421	457
未払法人税等	1,490	987
未払消費税等	480	388
契約負債	2,492	2,594
預り金	95	95
賞与引当金	1,191	1,235
その他	4	17
流動負債合計	11,936	11,756
固定負債		
長期借入金	2,400	1,600
リース債務	9	2
資産除去債務	—	51
その他	2	0
固定負債合計	2,411	1,654
負債合計	14,347	13,411
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,198	3,198
資本剰余金		
資本準備金	3,013	3,013
その他資本剰余金	—	7
資本剰余金合計	3,013	3,020
利益剰余金		
利益準備金	206	206
その他利益剰余金		
別途積立金	6,985	6,985
繰越利益剰余金	17,507	20,966
利益剰余金合計	24,699	28,158
自己株式	△2,875	△2,859
株主資本合計	28,035	31,518
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	340	327
評価・換算差額等合計	340	327
純資産合計	28,376	31,845
負債純資産合計	42,724	45,257

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>売上高</b>		
商品売上高	7,475	7,393
ソフトウェア製品売上高	26,463	29,206
保守売上高	7,284	7,388
売上高合計	41,224	43,987
<b>売上原価</b>		
商品期首棚卸高	851	699
当期商品仕入高	5,347	5,464
合計	6,199	6,164
商品他勘定振替高	606	782
商品期末棚卸高	699	709
商品売上原価	4,893	4,672
ソフトウェア製品期首棚卸高	721	75
当期ソフトウェア製品製造原価	8,753	10,556
合計	9,474	10,632
ソフトウェア製品期末棚卸高	75	80
ソフトウェア製品売上原価	9,399	10,552
保守売上原価	966	1,015
売上原価	15,259	16,240
売上総利益	25,964	27,747
販売費及び一般管理費	19,179	20,579
営業利益	6,784	7,168
<b>営業外収益</b>		
受取利息	19	38
有価証券利息	2	2
受取配当金	80	89
受取手数料	31	30
保険配当金	26	29
受取解決金	40	—
その他	44	55
営業外収益合計	245	245
<b>営業外費用</b>		
支払利息	55	49
貸倒引当金繰入額	17	—
支払手数料	8	5
その他	1	2
営業外費用合計	83	58
経常利益	6,946	7,355

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	254	462
関係会社株式売却益	263	—
特別利益合計	518	462
<b>特別損失</b>		
減損損失	0	141
関係会社株式評価損	195	751
関係会社債権放棄損	300	—
暗号資産売却損	182	—
その他	0	0
特別損失合計	677	893
税引前当期純利益	6,787	6,925
法人税、住民税及び事業税	2,137	1,920
法人税等調整額	△60	△100
法人税等合計	2,077	1,819
当期純利益	4,710	5,105

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	17,310	24,501
当期変動額								
剰余金の配当							△1,495	△1,495
当期純利益							4,710	4,710
自己株式の取得								
自己株式の処分			9	9				
自己株式の消却			△9	△9			△3,016	△3,016
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	197	197
当期末残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	17,507	24,699

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△5,915	24,797	624	624	25,422
当期変動額					
剰余金の配当		△1,495			△1,495
当期純利益		4,710			4,710
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	14	23			23
自己株式の消却	3,026	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△284	△284	△284
当期変動額合計	3,040	3,238	△284	△284	2,953
当期末残高	△2,875	28,035	340	340	28,376

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本剰 余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	17,507	24,699
当期変動額								
剰余金の配当							△1,646	△1,646
当期純利益							5,105	5,105
自己株式の取得								
自己株式の処分			7	7				
自己株式の消却								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	7	7	—	—	3,459	3,459
当期末残高	3,198	3,013	7	3,020	206	6,985	20,966	28,158

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,875	28,035	340	340	28,376
当期変動額					
剰余金の配当		△1,646			△1,646
当期純利益		5,105			5,105
自己株式の取得		—			—
自己株式の処分	15	23			23
自己株式の消却		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△13	△13	△13
当期変動額合計	15	3,482	△13	△13	3,469
当期末残高	△2,859	31,518	327	327	31,845